



# 消費税 10%対応 運用ガイド

固定資産奉行／償却奉行

当システムの対応ポイントと  
10 月以後の資産の登録方法を  
確認できます

# 「運用ガイド」の活用方法

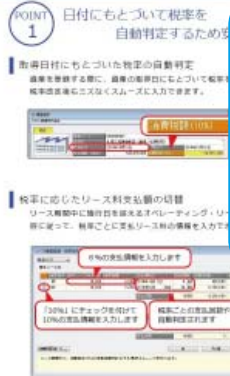
次ページの目次から、大きく以下の3つの視点で活用できます。

## 目次

### 目 次

- 1 ▶ 当システムの対応ポイント・・・・・・ P.2  
☐ お客様が該当する箇所にチェックを付けて、内容を確認しましょう。
- 2 第1章 資産の登録と税率別の確認  
☐ 経過措置適用の資産の取得で旧税率に変更する P.5  
☐ リース期間中に10%に切り替わる資産を登録する P.6  
☐ 税率ごとの金額を確認する P.9
- 3 第2章 汎用データの受け入れ（ご利用にたいしている場合）  
☐ 汎用データを受け入れている場合に対応する P.11  
 第3章 建設仮勘定オプション  
 <固定資産奉行V ERP『建設仮勘定オプション』をお使いの場合>  
☐ 外注契約日にもとづいて適切な税率を選択する P.21  
☐ 追加契約分を新税率10%で登録する P.22

### ▶ 当システムの対応ポイント



### 1 当システムの対応ポイント

「▶ 当システムの対応ポイント」で、改正に対する当システムの対応機能を把握できます。

### 第1章 資産の登録と税率別の確認

#### 旧税率に変更する（経過措置 8%）

敷金日付が施行日（2019年10月1日）以前の場合は、税率が8%です。  
 建物や機械設備など経過措置が適用される資産は、税率を8%に



### 2 日常業務

「第1章」で、税率が8%から10%に切り替わるオペレーティング・リースなど業務の変更点をイメージできます。

### 第2章 汎用データの受け入れ

#### （ご利用にたいしている場合）

汎用データの受入形式を追加  
 「リース資産」の受入形式に、敷金を適用できる形式が新たに追加  
 して適用された形式を格納したと仮定するメソッドが追加  
 「汎用データ」として格納された形式で格納  
 ・税率の変更がある場合は、受入済みの税率は必要ありません

#### 【A】新しい受入形式「税率指定形式」

リース期間	税率	リース料	リース料	リース料
2019年4月1日～2019年9月30日	8%	10,000	10,000	10,000
2019年10月1日～2019年9月30日	8%	10,000	10,000	10,000
2019年10月1日～2019年9月30日	10%	10,000	10,000	10,000

#### 【B】改修の受入形式「税率加算形式」

リース期間	税率	リース料	リース料	リース料
2019年4月1日～2019年9月30日	8%	10,000	10,000	10,000
2019年10月1日～2019年9月30日	8%	10,000	10,000	10,000
2019年10月1日～2019年9月30日	10%	10,000	10,000	10,000

### 3 外部システムとの連携

汎用データ受入を利用している場合は、「第2章」で改修が必要かを判断できます。  
 具体的にどのような改修が必要かを確認できるので、9月までの改修スケジュールを立てられます。

### 『建設仮勘定オプション』

外注契約の業務変更点をイメージできます。

# 目 次

## ▶ 当システムの対応ポイント・・・・・・・・・・ P. 2



お客様が該当する箇所にチェックを付けて、内容を確認しましょう。

## 第 1 章 資産の登録と税率別の確認

<input type="checkbox"/>	経過措置適用の資産の取得で旧税率に変更する	P. 5
<input type="checkbox"/>	リース期間中に 10%に切り替わる資産を登録する	P. 6
<input type="checkbox"/>	税率ごとの金額を確認する	P. 9

## 第 2 章 汎用データの受け入れ（ご利用いただいている場合）

<input type="checkbox"/>	汎用データを受け入れている場合に対応する	P.11
--------------------------	----------------------	------

## 第 3 章 建設仮勘定オプション

＜固定資産奉行 V ERP『建設仮勘定オプション』をお使いの場合＞

<input type="checkbox"/>	外注契約日にもとづいて適切な税率を選択する	P.21
<input type="checkbox"/>	追加契約分を新税率 10%で登録する	P.22

## ▶ 当システムの対応ポイント

### POINT 1

## 日付にもとづいて税率を 自動判定するため安心

### 取得日付にもとづいた税率の自動判定

資産を登録する際に、資産の取得日にもとづいて税率を自動判定し、税率改定後もミスなくスムーズに入力できます。

資産登録  
〇〇〇商事株式会社

修正

資産コード: 0002002001-

資産名: 札幌工場建物新設 (画像/当期取得)

取得日付: 2019年10月15日

取得価額 (税抜): 349,870,000

消費税額 (10%): 34,987,000

### 税率に応じたリース料支払額の切替

リース期間中に施行日を迎えるオペレーティング・リースは、契約内容に従って、税率ごとに支払リース料の情報を入力できます。

リース資産登録 - 税率別入

税抜入力

基本リース料

消費税率	基本リース料(税抜)	消費税額	支払開始日	支払回数	総額(税抜)	消費税総額
<input checked="" type="checkbox"/> 8%	70,000	5,600	2019年 4月 1日	6 回	420,000	33,600
<input checked="" type="checkbox"/> 10%	70,000	7,000	2019年10月 25日	54 回	3,780,000	378,000
支払総額				60回	4,200,000	411,600

「10%」にチェックを付けて10%の支払情報を入力します

8%の支払情報を入力します

税率ごとの支払回数や支払開始日は自動判定されます

消費税込額(T)...

OK

キャンセル

操作説明(H)

リース期間中に、消費税率10%の消費税額を計上する場合はチェックを付けます。

## POINT 2

# オペレーティング・リースの 経過措置に対応

オペレーティング・リースは、指定日（2019年4月1日）よりも前に契約しリース開始された場合、旧税率での支払いが継続されます。

支払開始日付から適切な税率を自動判定し、施行日以後も旧税率のままリース料の管理ができます。

リース資産登録  
〇〇商事株式会社 会計期間：2019年

修正

資産コード L0001-0003-  
契約No. L0001  
資産名 配送用バン（賃貸借／オペレーティング／税率別入力）  
リース会社 00000013 梅田商事株式会社

リース区分 オペレーティング

支払開始日付 2019年9月1日

施行日（2019年10月1日）より前の場合は「8%」が自動判定されます

基本リース  
基本リース料(税抜) 70,000  
消費税額(8%) 5,600

# POINT 3

## 画面や帳票で効果的な 税率の確認を実現

資産の登録時は、適用している税率が表示されるため、確認がスムーズにできます。  
リース資産台帳、リース料支払一覧表などの管理資料では、税率ごとの消費税額が  
確認できるため、正確かつ効率的な消費税額のチェックができます。

[リース資産台帳]メニュー

資産コード	資産名	基本リース料 消費税額(10%)	基本リース料 消費税額(8%)
L0001-0002	配送用トラック(賃貸借/オ		400,000
			32,000
L0001-0003	配送用バン(賃貸借/オ	70,000	70,000
		7,000	5,600

[リース料支払一覧帳]メニュー

コード 名称	期首支払残高	期中増加支払残高	期中支払額	期末支払残高
	支払残高 消費税額	支払残高 消費税額	支払額 消費税額	支払残高 消費税額
☐【合計】	35,383,480	8,200,000	22,704,280	20,879,200
	442,360	728,000	287,880	902,480
(10%分)			( 406,000	
( 8%分)			( 40,800	
			( 2,841,000	
			( 227,280	
(対象外)			( 19,457,280	
			( 0	

# POINT 4

## 汎用データ受入形式に税率を 直接指定できるレイアウトを追加

「リース資産データ」にも「資産データ」と同様に、税率を直接指定できる形式のレイアウトを用意しました。

新しいレイアウトを利用すると、税率ごとに受入記号を切り分ける必要がありません。

新しいレイアウトイメージ

	A	B	C	D	E	
1	FALA001	FALA004	FALA106	FALA107	FALA108	FALA114
2	L0007-0001	複合機	2019/4/1	100000	8000	8
3	L0008-0001	カラープリンタ	2019/5/31	40000	3200	8
4	L0015-0001	営業用自動車	2019/10/15	50000	5000	10

FALA107 : 基本リース料  
FALA108 : 消費税額  
FALA114 : 消費税率 ★

# 第 1 章 資産の登録と税率別の確認

## 旧税率に変更する（経過措置 8%）

取得日付が施行日（2019 年 10 月 1 日）以後の場合は、税率が 10% で初期表示されます。

建物や機械装置など経過措置が適用される資産は、税率を 8 % に変更します。

[ 資産管理 ]-[ 資産登録 ]-[ 資産登録 ]メニュー

消費税率(10%)

消費税率(10%) 34,987,000

① 消費税欄にカーソルがある状態で [消費税設定] を押します

資産登録 - 消費税設定 (取得価額)

取得価額の消費税情報

【申告書計算区分名】課税売上分課税仕入

課税区分 0 課税

仕入対象区分 1 課税売上分

発生区分 1 国内

税率 10%

期末処理 8%

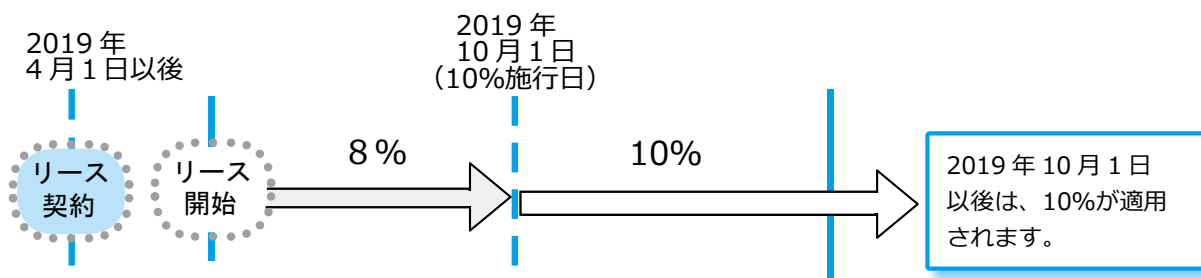
② 税率を「8%」に変更します



# リース期間中に 10%に切り替わる資産に 税率ごとの支払情報を入力する

以下にあてはまるオペレーティング・リースは、2019 年 10 月 1 日以後の支払から税率が 10%になるため、税率ごとの支払情報を入力します。

- ・リース契約が 2019 年 4 月 1 日以後
- ・リース開始日が 2019 年 10 月 1 日より前
- ・リース期間中に施行日（2019 年 10 月 1 日）を迎える



## 参考

### ファイナンス・リースの取り扱い

ファイナンス・リースは、リース期間の途中で税率が切り替わることはありません。ファイナンス・リースとして登録している資産に、リース会社から 10%に切り替わる支払を請求された場合は、「よくあるお問い合わせ (FAQ)」(<https://www.obc.co.jp/support/faq>) の [ キーワードから検索 ] ページで、以下の文書番号をご確認ください。

文書番号 : 20961 (奉行 i シリーズ)  
10877 (奉行 V ERP)

「ファイナンス・リース資産の 2019 年 10 月以後のリース料が・・・」



[ 資産管理 ]-[ 資産登録 ]-[ リース資産登録 ]メニュー

【基本リース情報】

リース期間	60 ヶ月
リース開始日	2019年 4月 1日
リース終了日	2024年 3月31日
支払回数	60 回
支払間隔	1 ヶ月ごと
支払開始日付	2019年 4月 1日
支払日区分	25 25日支払
支払区分	<input checked="" type="radio"/> 前払い <input type="radio"/> 後払い
支払方法	0002 当座振込

基本リース

基本リース料(税抜)	70,000
消費税額(8%)	5,600
維持管理費用(税抜)	0
消費税額(8%)	0

税率別確認(E)...

① [ 税率別確認 ] ボタンをクリックします

リース資産登録 - 税率別入力

税抜入力

基本リース料

消費税率	基本リース料(税抜)	消費税額	支払開始日	支払回数	総額(税抜)	消費税総額
<input checked="" type="checkbox"/> 8%	70,000	5,600	2019年 4月 1日	6 回	420,000	33,600
<input checked="" type="checkbox"/> 10%	70,000	7,000	2019年10月 25日	54 回	3,780,000	378,000

支払総額 60回 4,200,000

消費税総額 411,600

② 8%の支払情報を入力します

③ 「10%」にチェックを付けて10%の支払情報を入力します

消費税率設定(T)...

OK キャンセル 操作説明(H)

リース期間中に、消費税率10%の消費税額を計上する場合はチェックを付けます。

参考

再リース料の税率別入力

税率ごとに再リース料の支払情報を入力する場合は、[ 再リース・解約 ] ページの [ 税率別確認 ] ボタンで登録します。



こんなときは

登録済みの資産に該当資産がないか確認したい

すでに登録済みのリース資産のうち、10%の支払情報の追加入力が  
必要な資産がないかは、以下の方法でチェックできます。

[ 管理資料 ]-[ 資産台帳 ]-[ リース資産台帳 ]メニュー

リース資産台帳 - 条件設定

基本条件 | 詳細条件 | 検索条件1 | 検索条件2 | 出力条件

集計パターン  
パターンコード  
パターン名

リース期間  
リース開始  
2019年 4月 1日 ~ 2019年 9月 30日 にリース期間が開始する資産

①「リース開始」を選択します

②「2019年 4月 1日 ~ 2019年 9月 30日」を入力します

③「オペレーティング」にチェックを付けます



リース資産台帳

〇〇〇商事株式会社

会計期間: 2019年 4月 1日 ~ 2020年 3月 31日

リース期間: 2019年 4月 1日 ~ 2019年 9月 30日にリース期間が開始する資産

集計範囲: 指定なし

表示順: 資産コード:昇順

資産コード	資産名	リース開始日	リース終了日	リース期間	数量	支払回数	支払間隔	基本リース料 消費税額 (10%)	基本リース料 消費税額 (8%)
L0001-0	配送用トラック (賃貸)	2019年 4月 1日	2024年 3月 31日	60	1.00	10	6	400,000 40,000	400,000 32,000
L0001-0	配送用バン (賃賃借)	2019年 4月 1日	2024年 3月 31日	60	1.00	60	1	70,000 5,600	70,000 5,600

④ 10%の基本リース料が表示されていない明細は、明細行をダブルクリックして修正します

# 税率ごとの金額の確認

税率ごとにリース支払額と消費税額が表示されるため、会計帳票との突合などスムーズにできます。

[ 管理資料 ]-[ 一覧表 ]-[ リース料支払一覧表 ]-[ リース料支払一覧表 [ 合計表 ] ] メニュー

リース料支払一覧表[合計表] - 条件設定

基本条件 詳細条件 検索条件 1 検索条件 2 出力条件

出力項目  
☐ 出力項目を選択する

選択項目  
 項目名

選択済項目  
 項目名  
 期首支払残高  
 期中増加支払残高  
 期中支払額  
 期末支払残高  
 支払累計額

☒ 消費税額を表示する  
☒ 支払額の計行に消費税率別の内訳を表示する  
☐ 支払額の内訳を表示する

☐ 基本契約  
☐ 再リース料

☐ 前払リース料  
☐ 基本リース料  
☐ 維持管理費用

画面(V)  
 印刷等(P)...  
 コピー保存(K)  
 効登録(Q)...

チェックを付けます



コード	期首支払残高	期中増加支払残高	期中支払額	期末支払残高	支払累計額
名称	支払残高	支払残高	支払額	支払残高	支払累計額
	消費税額	消費税額	消費税額	消費税額	消費税額
□ 【合計】	35,383,480	8,200,000	22,704,280	20,879,200	85,914,200
	442,360	728,000	267,880	902,480	371,880
(10%分)			( 406,000		
( 8%分)			( 40,800		
			( 2,841,000		
			( 227,280		
(対象外)			( 19,457,280		
			( 0		

消費税が税率別に表示されます

参考

資産の場合は、固定資産台帳で消費税額を確認できるため、  
会計帳票との突合などスムーズにできます。

[ 管理資料 ]-[ 資産台帳 ]-[ 固定資産台帳 ]-[ 固定資産台帳 [ 明細表 ] ] メニュー

資産コード	資産名	数量	取得価額 消費税額	期中増加額 期中減少額	前期繰越特別不足額 前期繰越超過額	期首帳簿価額 (限度) 期首帳簿価額
☐ 【合計】			8,801,000 597,200	3,456,000 0	0 0	2,516,000 2,516,000
☐ 204 車両運搬具			8,801,000 597,200	3,456,000 0	0 0	2,516,000 2,516,000
0002041001	広島配送トラック	1.00	3,456,000 345,600	3,456,000 0	0 0	0
0002041010	フォークリフト	1.00	3,145,000 251,600	0 0	0 0	2,516,000

## 第2章 汎用データの受け入れ (ご利用いただいている場合)

### 汎用データの受入形式を追加

「リース資産」の受入形式に、税率を直接指定できる形式が新たに追加されました。

新しく追加された形式をお使いいただくと以下のメリットがあります。

- ・「資産データ」と同様の形式で作成できます
- ・税率の改定がある場合も、受入項目の変更は必要ありません

#### 【A】新しい受入形式『税率指定形式』

	A	B	C	D	E	F
1	FALA001	FALA004	FALA106	FALA107	FALA108	FALA114
2	L0007-0001	複合機	2019/4/1	100000	8000	8
3	L0008-0001	カラープリンタ	2019/5/31	40000	3200	8
4	L0015-0001	営業用自動車	2019/10/15	50000	5000	10

「消費税率」項目に税率を指定します

税率改定があった場合も、セットする税率の値を変更するだけで対応できます

#### 【B】従前の受入形式『税率別項目形式』

	A	B	C	D	E	F	G
1	FALA001	FALA004	FALA106	FALA142	FALA143	FALA150	FALA151
2	L0007-0001	複合機	2019/4/1	100000	8000		
3	L0008-0001	カラープリンタ	2019/5/31	40000	3200		
4	L0015-0001	営業用自動車	2019/10/15			50000	5000

8%用

10%用の列を追加します  
8%分は8%用の項目に、  
10%分は10%用の項目に  
それぞれセットします

参考

従前の受入形式も引き続きお使いいただけます。  
どちらの受入形式を使用するかは、お客様の状況に応じて選択してください。

# 対応方法

## 資産データ

- 10%の資産を取得した場合

- ▼ 受入形式

**変更は必要ありません。**

- ▼ 値のセット

取得価額 消費税率 → 「10」または空白

## リース資産データ

該当するレイアウトをご確認ください。

### 【A】新しい受入形式『税率指定形式』

**新しい受入記号で作成します。**

- ▼ 受入形式

以下の受入項目を削除します。

※税率別に項目がわかれています。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| ・ 基本リース料 (○%)      | ・ 支払回数 (○%)       |
| ・ 基本リース料 消費税額 (○%) | ・ 支払開始日付 (○%)     |
| ・ 維持管理費用 (○%)      | ・ 維持管理費用支払回数 (○%) |
| ・ 維持管理費用 消費税額 (○%) |                   |

新たに受入記号を追加します。

- ・ FALA107 : 基本リース料
- ・ FALA114 : 基本リース料 消費税率
- ・ FALA190 : 基本リース料 消費税経過措置
- ・ FALA108 : 基本リース料 消費税額



## ▼ 値のセット

### ● 10%のリース資産を契約した場合

- ・基本リース料 → 経理方式（※）に応じた金額をセット  
※[会計期間設定]メニューで設定
- ・基本リース料 消費税率 → 「10」
- ・基本リース料 消費税経過措置 → 「0」または空白
- ・基本リース料 消費税額 → 契約書上の金額をセット

### ● 8%から 10%に切り替わるリース資産を契約した場合

- ・基本リース料 → 経理方式（※）に応じた金額をセット  
※[会計期間設定]メニューで設定
- ・基本リース料 消費税率 → 「8」
- ・基本リース料 消費税経過措置 → 「1」（新税率に切り替わる）
- ・基本リース料 消費税額 → 契約書上の金額をセット

## 【B】 従前の受入形式『税率別項目形式』

### ▼ 受入形式

#### 10%用の項目を追加します。

- ・基本リース料（10%）
- ・基本リース料 消費税額（10%）

### ▼ 値のセット

- 10%のリース資産の場合  
10%の項目にセットします。
- 8%から 10%に切り替わる資産の場合  
8%用と 10%の項目にそれぞれにセットします。

# 受入形式・受入項目の追加と受入記号

従前の受入形式（【B】）に変えて新たな受入形式（【A】）を用意しました。

## 【A】新しい受入形式『税率指定形式』

以下で説明されていない項目については、ヘルプ「汎用データ受入形式一覧表」の目次から各データをご参照ください。

- 資産取得・リース契約データ
- リース資産データ（新規リース資産登録）
- リース資産データ【基本情報】

項目名	受入記号	備考
基本リース料	FALA107	
基本リース料 消費税率	FALA114	5 8 10 空白データを受け入れた場合は、支払開始日付・リース開始日付に応じて税率が自動判定されます。 設定例は、P.19 の【「消費税率」と「消費税経過措置」項目の設定例】をご参照ください。
基本リース料 消費税経過措置	FALA190	0：旧税率を継続する 1：新税率に切り替わる 空白データを受け入れた場合は、「0：旧税率を継続する」が設定されます。 設定例は、P.19 の【「消費税率」と「消費税経過措置」項目の設定例】をご参照ください。
基本リース料 消費税額	FALA108	空白データを受け入れた場合は、「基本リース料」をもとに「消費税率」で自動計算されます。 ただし、「消費税経過措置」が「0：旧税率を継続する」の場合は、旧税率（8%）で自動計算されます。 【登録済みの資産に対して、汎用データを受け入れる場合】消費税額を手入力している（自動計算された消費税額と異なる金額に修正している）場合は、空白データを受け入れても自動計算されません。
維持管理費用	FALA109	
維持管理費用 消費税経過措置	FALA191	※詳細については、「基本リース料」項目と同様です。
維持管理費用 消費税額	FALA110	空白データを受け入れた場合は、「維持管理費用」をもとに「基本リース料 消費税率」で自動計算されます。 ※詳細については、「基本リース料」項目と同様です。

- 再リースデータ
- リース資産データ【再リース情報】

項目名	受入記号	備考
再リース料	FARL005	
再リース料 消費税率	FARL007	<p>5 8 10</p> <p>※空白データを受け入れた場合は、再リース開始日と支払日付に応じて税率が自動判定されます。</p> <p>※ 10 は、再リース開始日が 2019 年 10 月 1 日以後の場合に設定できます。</p> <p>設定例は、P.19 の【「消費税率」と「消費税経過措置」項目の設定例】をご参照ください。</p>
再リース料 消費税経過措置	FARL043	<p>0：旧税率を継続する 1：新税率に切り替わる</p> <p>空白データを受け入れた場合は、「0：旧税率を継続する」が設定されます。</p> <p>設定例は、P.19 の【「消費税率」と「消費税経過措置」項目の設定例】をご参照ください。</p>
再リース料 消費税額	FARL006	<p>空白データを受け入れた場合は、再リース料をもとに、「再リース料 消費税率」で自動計算されます。</p> <p>ただし、「再リース料 消費税経過措置」が「0：旧税率を継続する」の場合は、旧税率（8％）で自動計算されます。</p> <p>【登録済みの資産に対して、汎用データを受け入れる場合】消費税額を手入力している（自動計算された消費税額と異なる金額に修正している）場合は、空白データを受け入れても自動計算されません。</p>

## 【B】従前の受入形式『税率別項目形式』

従前の8%・5%に加えて、消費税率10%用の項目が追加されます。各項目の説明（備考欄）については、ヘルプ「汎用データ受入形式一覧表」の目次から各データの項目欄をご参照ください。

- 資産取得・リース契約データ
- リース資産データ（新規リース資産登録）
- リース資産データ【基本情報】

項目名	受入記号	備考
5%用の受入項目		※5%のリース料を計上する場合に入力します
維持管理費用 支払回数 (5%)	FALA170	消費税率（5%分）の維持管理費用支払回数を入力します。
8%用の受入項目		※8%のリース料を計上する場合に入力します
支払回数（8%）	FALA163	消費税率（8%分）の基本リース料支払回数と維持管理費用支払回数を入力します。
維持管理費用 支払回数 (8%)	FALA171	
10%用の受入項目		※10%のリース料を計上する場合に入力します
基本リース料（10%）	FALA150	消費税率（10%）分の基本リース料と、その消費税額を入力します。
基本リース料 消費税額 (10%)	FALA151	「消費税額」が空白のデータを受け入れた場合は、「基本リース料」をもとに自動計算されます。  【登録済みの資産に対して、汎用データを受け入れる場合】 消費税額を手入力している（自動計算された消費税額と異なる金額に修正している）場合は、空白データを受け入れても自動計算されません。
支払開始日付（10%）	FALA164	消費税率（10%分）の支払開始日付を入力します。
維持管理費用（10%）	FALA152	※詳細については、「基本リース料」項目と同様です。
維持管理費用 消費税額 (10%)	FALA153	

- 再リースデータ
- リース資産データ【再リース情報】

項目名	受入記号	備考
8%用の受入項目		※ 8%の再リース料を計上する場合に入力します
支払回数（8%）	FARL060	再リース支払回数（FARL008）のうち、消費税率（8%分）の支払回数を入力します。
10%用の受入項目		※ 10%の再リース料を計上する場合に入力します
再リース料（10%）	FARL055	消費税率（10%）分の再リース料と、その消費税額を入力します。
再リース料消費税額（10%）	FARL056	「消費税額」が空白のデータを受け入れた場合は、「再リース料」をもとに自動計算されます。  【登録済みの資産に対して、汎用データを受け入れる場合】 消費税額を手入力している（自動計算された消費税額と異なる金額に修正している）場合は、空白データを受け入れても自動計算されません。
支払開始日（10%）	FARL063	消費税率（10%分）の支払開始日付を入力します。

【「消費税率」と「消費税経過措置」項目の設定例】

- 8%リース資産を契約した場合（10月以後も8%）
- 8%から10%に切り替わるリース資産を契約した場合（オペレーティング・リース）
- 10%リース資産を契約した場合

【A】新しい受入形式『税率指定形式』

POINT

新税率の改定があっても受入形式に変更はありません。  
セットする税率の値を切り替えるだけで対応できます。

- 8%リース資産を契約した場合（10月以後も8%）

	A	B	C	D	E	F	G
1	FALA001	FALA004	FALA106	FALA107	FALA114	FALA190	FALA108
2	L0015-0001	カラープリンタ	2017/5/15	40000	8	0	3200

基本リース料

消費税率

消費税  
経過措置

消費税額

8%

- 8%から10%に切り替わるリース資産を契約した場合（オペレーティング・リース）

	A	B	C	D	E	F	G
1	FALA001	FALA004	FALA106	FALA107	FALA114	FALA190	FALA108
2	L0015-0001	カラープリンタ	2019/5/15	40000	8	1	3200

新税率に切り替える

- 10%リース資産を契約した場合

	A	B	C	D	E	F	G
1	FALA001	FALA004	FALA106	FALA107	FALA114	FALA190	FALA108
2	L0015-0001	カラープリンタ	2019/8/15	40000	10	0	4000

10%

## 【B】従前の受入形式『税率別項目形式』

### POINT

新税率の改定があった場合は、受入項目を増やします。  
 なお、8%分は8%用の項目に、10%分は10%用の項目に  
 それぞれ値をセットします。

### ● 8%リース資産を契約した場合（10月以後も8%）

	A	B	C	D	E
1	FALA001	FALA004	FALA106	FALA142	FALA143
2	L0015-0001	カラープリンタ	2017/5/15	40000	3200

8%用  
 基本リース料・消費税額

### ● 8%から10%に切り替わるリース資産を契約した場合（オペレーティング・リース）

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	FALA001	FALA004	FALA106	FALA142	FALA163	FALA143	FALA150	FALA151
2	L0015-0001	カラープリンタ	2019/5/15	40000	5	3200	40000	4000

8%用の支払回数を追加

10%用を追加  
 基本リース料・消費税額

### ● 10%リース資産を契約した場合

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	FALA001	FALA004	FALA106	FALA142	FALA163	FALA143	FALA150	FALA151
2	L0015-0001	カラープリンタ	2019/10/15				40000	4000

8%

10%用を追加  
 基本リース料・消費税額



## 第3章 建設仮勘定オプション

### 外注契約日付にもとづく税率の自動判定と アラートメッセージをもとに税率を選択する

長期間の工事を要する外注契約の資産は、契約日付から税率が自動判定されます。  
また、指定日（2019年4月1日）から施行日（2019年10月1日）までの契約日付  
の場合には、メッセージが表示され、引渡日をもとに適切な税率の選択を促します。

契約日付	税率
2019年4月1日より前	8%（自動判定）
2019年4月1日～9月30日	8%と10%を選択
2019年10月1日以後	10%（自動判定）

[ 建設仮勘定管理 ]-[ 建設仮勘定計上 ]-[ 建設仮勘定情報登録 ]  
-[ 建設仮勘定振替先資産登録 ]メニュー

建設仮勘定振替先資産登録

〇〇〇商事株式会社 会計期間：2019年 4月

修正

コード 80010 -

振替先資産名 仙台工場事務所建物

基本

【基本情報】

資産名カナ センダイコウジョウブムシヨウモ

資産勘定科目 200 建物

資産勘定科目内訳

仙台支店

仙台工場

オフィス

【外注契約情報】 ☒ 外注契約情報を入力する

契約日付 2019年 4月10日

契約金額(税抜) 10,000,000

消費税率(10%) 1,000,000

契約金額(税込) 11,000,000

購入先 00000003 株式会社茨城電機

残金支払方法 0003 未払金

税率別確認(E)

建設仮勘定振替先資産登録

この振替先資産の引き渡し予定日は、2019年10月1日以降（消費税率10%期間）ですか？

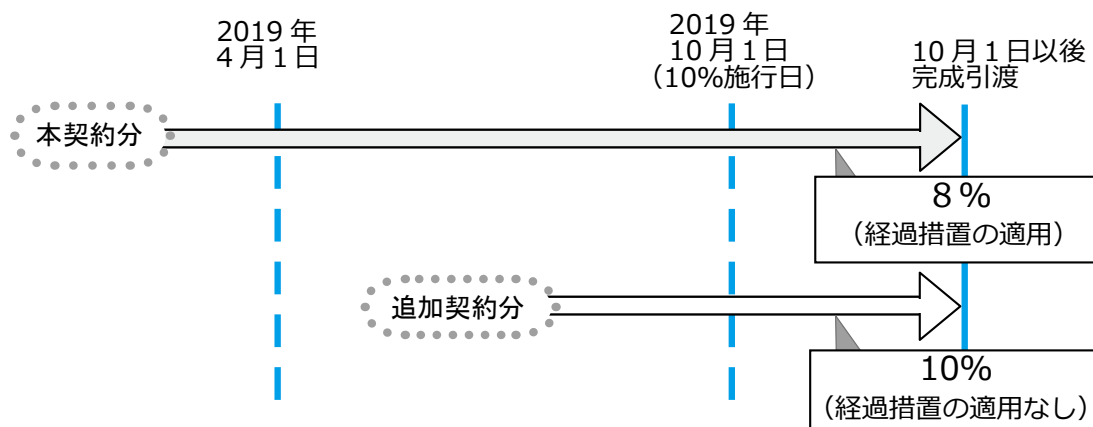
「はい」 ⇒ 消費税10%を指定します。

「いいえ」 ⇒ 消費税 8%を指定します。

はい(Y) いいえ(N)

## 追加契約分は新税率 10%の支払情報を入力する

本契約で経過措置が適用されている資産でも、指定日 2019 年 4 月 1 以後の追加契約分は、税率 10%の支払情報を入力します。



[ 建設仮勘定管理 ]-[ 建設仮勘定計上 ]-[ 建設仮勘定情報登録 ]

-[ 建設仮勘定振替先資産登録 ] メニュー

基 本	
【基本情報】	
資産名カナ	セグメント1
資産勘定科目	200 建物
資産勘定科目内訳	
部門	021 仙台支店
設置場所	3301 仙台工場
セグメント1	00000003 オフィス関連商品
【外注契約情報】 <input checked="" type="checkbox"/> 外注契約情報を入力する	
契約日付	2019年 3月10日
契約金額(税抜)	10,000,000
消費税率(8%)	800,000
契約金額(税込)	10,800,000
購入先	00000003 株式会社茨城電機
残金支払方法	0003 未払金

① [ 税率別確認 ] ボタンをクリックします



建設仮勘定振替先資産登録 - 税率別入力				
契約金額				
消費税率	契約金額(税抜)	消費税額	契約金額(税込)	
<input checked="" type="checkbox"/> 8%	10,000,000	800,000	10,800,000	
<input checked="" type="checkbox"/> 10%	1,000,000	100,000	1,100,000	
合計	11,000,000	900,000	11,900,000	

③ 「契約金額」と「消費税額」を入力します

② 「10%」にチェックを付けます

---

— 禁 無 断 転 載 —

2019 年 4 月 1 日 発 行

著 者 株式会社オービックビジネスコンサルタント システム開発グループ  
発行所 株式会社オービックビジネスコンサルタント 出版部

〒 163-6032 東京都新宿区西新宿 6 丁目 8 番 1 号 住友不動産新宿オークタワー  
TEL 03-3342-1880  
<http://www.obc.co.jp>

---

■ 落丁、乱丁がございましたら、お取りかえ致します。

